

助手席が空いてても 介助者は乗れない!

介護タクシー
実態に則した改善を

定岡敏行市議

定岡敏行市議 介護タクシーを利用するとき、「本人は良いが、介助者は同乗できないと断られた。助手席が空いているのになぜダメなのか」と聞かれた。

中村勝治市長 制度としてそうなっている。ケースによっては可能なので相談して欲しい。

定岡敏行市議 老々介護のなか、身辺不安で付き添っていききたいのはごく当たり前の尊

い気持ち。助手席が空いていても別に行けとは、なんとも不合理だ。

同じ思いだ
できるように
検討したい

中村市長

中村勝治市長 定岡議員と同じ思いだ。なんとかできる

道はないか、検討してみたい。
定岡敏行市議 ヘルパーの食事支援も、受給者が一人なら一人分だけ、二人分つうちやいけないらしい。
中村勝治市長 あたたか味のない実態だ。よく把握して考えてみたい。

質問への感想

「大きく動きそうですね。たくさんの方が喜ぶと思います」
声を寄せた方
「ヘルパーをしていた。定岡さんの言うとおりで、一人分しかつうちやいけなかった。良い答弁を引き出しましたね」
傍聴した婦人

改善されることになりました



「サービスを受ける人から、こんな冷たい制度かと思われるのは行政の敗北です。市内の介護事業所とケアマネの会議を開いて検討し、生活の実態、必要に応じて介護タクシーへの介助者の同乗も、高齢者世帯での必要な方への食事づくりも、できることになりました」

子ども医療費 高校卒まで無料に

安田とも子市議



韓国海運企業に 今年もまた税金

一般会計予算案に反対

市は今年も韓国の船会社D BS社に990万円の税金をつぎ込みます。
航路の赤字続きで、3年だったはずの支援はも7年目。市民税だけでも1億5千万円になろうとしています。

対岸諸国との交易の広がりや良いことですが、消費税増税など地方と国民いじめや安倍政権閣僚の反韓、反中感情の掻き立て、軍事的緊張を激化する言動ばかりで、騒動がある度にアジアナ・ソウル便の搭乗率低下やD BS旅客の減少という事実が示すように旅行も貿易も活発になるはずはありません。

定岡市議は、「『この航路に圏域の未来がかかっている』と言うなら、地域の未来に直結する、国のことと言わず、果敢に声をあげ、みるべき成果をあげてこそ、この地域の首長と議員は地方政治家といふべきだ。」

その立場もなく、終わりの見えない運航支援は韓国の一企業へ市民の税金をつぎ込むのは、あまりにも安易、そして財政規律にもとるもの」と指摘して、一般会計予算案に反対しました。

集団的自衛権行使の 法制化に反対する請願 が「不採択」に

昨年6月議会で、「閣議決定による解釈変更は許されない」と意見書を決議した境港市議会です。3月議会に提出された標記請願は、共産党は「採択」を主張しましたが、「採択」、「趣旨採択」、「不採択」いずれも過半数にならず「不採択」となりました。
「不採択」を主張した会派は「港みらい」と「公明党」でした。

日本共産党 2015年3月議会報告

2015.4.5

日本共産党境港市議団発行
境港市湊町55 TEL44-0039

この報告は政務活動費で
発行しています

負担に耐え難い 介護保険料

平均3,000円の引き上げ

今年4月から保険料を年額平均で3,000円引き上げる『第6期介護保険計画』が提出されました。

一般会計から繰り入れて 抑えるべき

日本共産党

要支援は介護から外され、特養入所も狭められるなどサービスは低下する一方なのに、発足当時38,000円弱だった保険料はいまや74,700円です。市長も「負担は限界」と認めるほどの新たな負担を強いるもので、「このままいけば介護保険は崩壊」という声が事業者からも上がっています。

国の制度改悪が原因で、国庫負担を増やすことなど厳しく求めるものですが、約一万人の市民が被保険者です。

共産党議員団は「他の自治体でもおこなっている一般会計から繰り入れをしてでも独自の軽減措置をおこなうべき」と提案し、値上げ案に反対しましたが、その他の議員の賛成多数で可決されました。

定岡敏行市議 「知り合いの夫が免許証を返納したんだけど、出歩くことがなくなっていていっぺんにボケた」…こんな声を聞いた。

高齢者の逆走や認知症で免許証の取り上げなどが言われはじめています。マイカーをやめても高齢者が引きこもらず、気軽に散歩して社会生活を堪能できるしくみが大切だ。

超高齢社会を見据えた『はまる一ぷバス』のあり方の検討



はまる一ぷバスの車内

はまる一ぷバス

高齢者無料バス などの検討を 定岡敏行市議

が必要ではないか。

中村勝治市長 年間11万人が利用し、市民生活に密着している。

定岡敏行市議 乗り換えの無料化とか、定期バスは考えられないか。

伊達産業部長 これまでも地域公共交通会議で議論してきたことだが、再度検討してみたい。

定岡敏行市議 これからの高齢社会を支えてゆく上で、各地でとりくまれていている高齢者の無料バスも検討を。

伊達産業部長 福祉面から検討したい。

「その他、本会議で定岡市議は、「人口減少社会にむかって、予定する大型事業である『まちづくり事業』が、将来の重荷になつてはならない」として、「財政見通しについて」市長と議論しましたが、スペースの関係で割愛します。

安田とも子市議

質問への感想

「*****」

新年度予算 主なとりくみ

▼小中学校体育館の天井や床の大改修、市民体育館の耐震改修設計にとりくむ他、古くなった道路や橋などの整備、通学路安全対策にも予算を拡充しています。

▼市民会館、図書館をはじめとするまちづくり計画や水木ロードのリニューアル事業もいつもの具休化を図るとしています。

▼二学期からセンター化による小中学校給食を始めます。学校行事で使うスクールバスも導入し、誠道児童クラブの対象を6年生まで引き上げます。

▼戦後70周年にあたって、講演や展示など記念事業を実施します。



完成間近の学校給食センター

議会改革についても ご意見、ご感想を お聞かせください

市議会は3月から本会議での一般質問は「一問一答方式」で、委員会の日数も増やし議員問討議を促進…本会議中継をみていた方からは、「いまなにを議論しているか分りやすい」との感想も届いていますが、みなさんにはどうだったでしょうか。

4月1日『境港市議会政治倫理条例』も施行されました。くわしくは市議会ホームページをご覧ください。